

建通新聞

神奈川

2024年(令和6年)
9月26日 木曜日

東日本高等学校
土木教育研究会

高校生ものづくりコンテスト測量部門関東大会

川崎総合科学高校が3位入賞

東日本高等学校土木教育研究会関東地区が主催する「高校生ものづくりコンテスト測量部門関東大会」が21日に川崎市の神奈川県立向の岡工業高校で開かれ、1都7県から代表に選ばれた8校のチームが測量の技術を競い合った。優勝は茨城県立水戸工業高校、準優勝は山梨県立青洲高校で、神奈川県代表で出場した川崎市立川崎総合科学高校は3位だった。優勝した水戸工業高校は11月に青森県で開催される全国大会に出場する。

コンテストでは3人1組で五つの点から角度や距離を測る「5角形閉合トラバース測量」の外業と内業を行い、正確性や作業時間などを競う。生徒らは真剣な面持ちでグラウンドに設置したトータルステーションなどの機器を操作し、日頃の練習の成果を発揮した。

神測協に感謝状

高校生ものづくり
コンテスト

東日本高等学校土木教育研究会関東地区が主催する「高校生ものづくりコンテスト測量部門関東大会」が21日に川崎市の神奈川県立向の岡工業高校で開かれ、後援した神奈川県測量設計業協会の千葉二会長に感謝状が贈られた。関東地区長で関東大会実行委員会の大熊敬一委員長(神奈川県立磯子工業高校校長)が閉会式で感謝状を手渡した。

審査委員長も務めた千葉会長は「緊張の中でも皆さんが時間内に作業を終了できたことは大変素晴らしい」と生徒の健闘

を称えるとともに「最近AV(ドローン)測量や3次元測量などさまざまな技術を活用している。ぜひ測量業界にも目を向けてほしい」と話した。

出場校は次の通り。

▽栃木県立宇都宮工業高校▽茨城県立水戸工業高校▽群馬県立高崎工業高校▽千葉県立京葉工業高校▽東京都立田無工業高校▽埼玉県立川口工業高校▽山梨県立青洲高校▽川崎市立川崎総合科学高校

東日本高等学校土木教育研究会関東地区が主催する「高校生ものづくりコンテスト測量部門関東大会」が21日に川崎市の神奈川県立向の岡工業高校で開かれ、後援した神奈川県測量設計業協会の千葉二会長に感謝状が贈られた。関東地区長で関東大会実行委員会の大熊敬一委員長(神奈川県立磯子工業高校校長)が閉会式で感謝状を手渡した。

審査委員長も務めた千葉会長は「緊張の中でも皆さんが時間内に作業を終了できたことは大変素晴らしい」と生徒の健闘



川崎市立川崎総合科学
高校のチーム



千葉二会長(右)と大熊
敬一関東地区長